

第3期

# 激突! 東西の狩野派

2020  
8/18(火) - 9/13(日)

静岡県立美術館  
MUSEUM COLLECTION  
収蔵品展 2020

勝者・敗者を決定するスポーツの世界を彩る、宿命のライバル対決。今年のオリンピック・パラリンピックは、様々なライバル対決で盛り上がることでしょう。宿命のライバル同士の関係は、対決の歴史を刻むことで多くの物語を紡ぎ出します。江戸絵画においては、江戸に移り住んだ江戸狩野派と京都に留まった京狩野派は別々の道を歩み、宿命のライバルになりました。両者は全く異なるスタイルを確立し、競い合うように多くの名品を生み出したのです。

オリンピック・パラリンピック開催を記念した特集展示、最後を飾る本展では、ライバル関係であった東西の狩野派の画家に注目し、両者の作品を並べて展示します。ライバル同士の華麗なる画技の競演をお楽しみください。



狩野探幽《富嶽図巻》(個人蔵) 1662(寛文2)年 紙本墨画着色(部分)



狩野山雪《富士三保松原図屏風》(個人蔵) 17世紀(江戸時代) 紙本墨画(左隻)



## フロアレクチャーのご案内

当館学芸員が展示室で作品について解説します。  
いずれも14:00~(各回30~40分程度)

きらめく日本画	7月12日(日)
富士山をめぐる	7月19日(日)、26日(日)、8月2日(日)、10日(月・祝)
激突! 東西の狩野派	8月30日(日)

## ギャラリーツアーのご案内

当館ボランティアが対話形式で展示室の作品をご案内します。  
(いずれも13:30~14:30~、ただし7月18日のみ10:30~11:30~、各回30分程度)  
7月4日(土)、18日(土)、8月1日(土)、15日(土)、9月5日(土)

同時開催 企画展 **みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ線の魔術**  
7月11日(土)~9月6日(日)

フロアレクチャーおよびギャラリーツアーは申込不要。収蔵品展入口に集合。

## 美術館利用のご案内

- 開館時間 / 10:00~17:30 (展示室への入室は17:00まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌日休館) ※8月11日(火)は開館
- 観覧料 / 一般300円(団体200円)、70歳以上・大学生以下無料

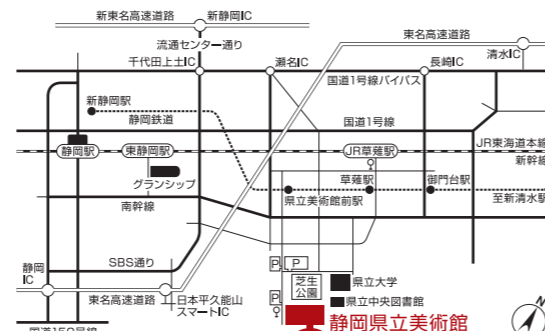
※企画展観覧券で、収蔵品展・ロダン館もあわせてご覧いただけます。  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

## お役立ち情報

- 車椅子・ベビーカーを無料でお貸出しております。
- 託児サービス(無料)は日曜にご利用いただけます。時間:10:30~15:30 対象:6か月~小学校就学前 ※お預りできる時間は2時間以内です。ご利用が集中した場合はお受けできない場合があります。
- 20名以上の団体のお申込みは美術館総務課へお問合せください。  
学生の団体を引率の場合、引率の先生は観覧料が無料になる場合があります。

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 Tel. 054-263-5755 Fax. 054-263-5767  
ウェブサイト <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>  
お問合わせ 総務課/054-263-5755 学芸課/054-263-5857



- 交通案内
- JR「草薙駅」県大・美術館口から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分(料金100円)
  - JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
  - JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
  - 静岡鉄道「県立美術館前駅」から徒歩約15分、または静鉄バスで約3分
  - 東名高速道路・静岡IC、清水ICから車で約25分、日本平久能山スマートICから車で約15分、新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分



静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

2020  
静岡県文化プログラム

伊藤若冲《樹花鳥獸図屏風》(右隻)  
18世紀後半(江戸時代) 紙本着色

東京2020オリンピック・パラリンピック開催記念

# 美の競演

# 静岡県美名品展

2020  
6/13(土) - 6/28(日)



クロード・モネ《ルーアンのセーヌ川》1872年 キャンヴァス、油彩



白髪一雄《屋島》1965(昭和40)年 キャンヴァス、油彩



和田英作《富士》1918(大正7)年 キャンヴァス、油彩

\*所蔵先表示のない作品は当館蔵です。

休館日 / 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館し、翌日休館)

開館時間 / 10:00~17:30 (展示室への入室は17:00まで)

観覧料 / 一般 300円(団体200円)、70歳以上・大学生以下無料

- \* ( )内は20名以上の団体料金。
- \*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。
- \*収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。

主催 / 静岡県立美術館

公認プログラム



東京2020オリンピック・パラリンピック開催を記念し、当館の所蔵品、寄託品から、珠玉の名品を展示します。1986年の開館以来、「東西の風景画」「静岡県ゆかりの作家・作品」「現代の美術」「富士山の絵画」をテーマに収集したコレクションは、海外でも人気のある作品、美術通を唸らせる作品など、何れも個性が際立つ強者ばかり。全展示室を約100点の作品で構成し、その魅力を改めてお届けします。当館が誇るオールスターが勢ぞろいする、14日間限定の祝典をどうぞご堪能ください。

東京2020オリンピック・パラリンピック開催記念

# 美の競演



## 静岡県美名品展



石田徹也《クラゲの夢》1997(平成9)年 板、アクリル

東京2020オリンピック・パラリンピック開催を記念し、収蔵品展（本館第7展示室）においても、選りすぐりの日本画コレクションによる特集展示を3期にわたって開催します。「美の競演—静岡県美名品展」に引き続き、どうぞお楽しみください。

### 第1期 きらめく日本画

第1期

2020  
6/30(火) - 7/12(日)



まず第1期は、“きらめき”をテーマとして珠玉の日本画をご覧ください。金箔が見せるキラキラとした輝きや、コントロールされた墨色によるほのかな光の表現、あるいは描かれた生命のまぶしいほどの躍動感など、絵のなかには様々なきらめきを見出すことができます。アスリートの輝く姿に目を見張り、胸躍らせるこの時期、きらめく多彩な日本画作品にも、ご注目ください。

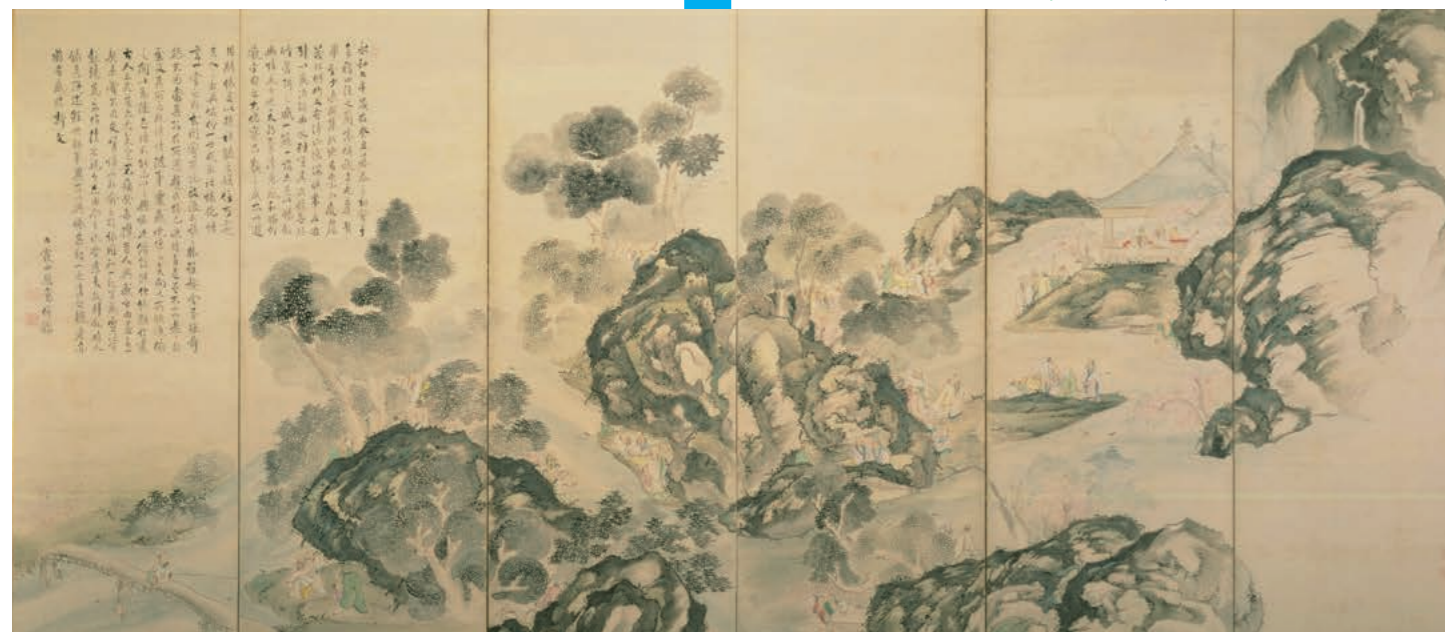


横山大観《群青富士》(右隻)1917-18(大正6-7)年頃 絹本着色



円山応挙《木賊兎図》1786(天明6)年 絹本着色

\*この2作品は、「美の競演—静岡県美名品展」にも出品されます。展示期間:6/13-7/12



池大雅《蘭亭曲水・龍山勝会図屏風》より《蘭亭曲水図》(重要文化財) 1763(宝暦13)年 紙本着色



クロード・ロラン《笛を吹く人物のいる牧歌的風景》1630年代後半 キャンヴァス、油彩

#### 当館館長による美術講座「江戸にゾウを見に行こう」

6月21日(日) 14:00~15:30

講師:木下直之(当館館長)

会場:当館講座室(定員40名程度) \*申込不要、先着順。

#### 当館学芸員によるフロアレクチャー

学芸員が展示室で本展について解説します。

(予定) 6月13日(土)、14日(日)、20日(土)、27日(土)、28日(日)

いずれも14:00~(各回30~40分程度)

\*集合場所は第1展示室入口、申込不要、本展観覧券が必要です。

北川民次《タスコの祭》1937(昭和12)年 キャンヴァス、テンペラ



#### ギャラリーツアーのご案内

当館ボランティアが対話形式で展示室の作品をご案内します。

(各回30分程度)

6月20日(土) ●13:30~、●14:30~、21日(日) 11:00~、

27日(土) 11:00~、28日(日) 11:00~

●はロダン館、ほかは「美の競演」の作品についてご紹介します。

集合場所:「美の競演」については第1展示室入口、  
ロダン館については同入口。申込不要。

### 第2期 富士山をめぐる

第2期

2020  
7/14(火) - 8/16(日)

日本一の山・富士山は古来信仰の対象であり、また様々な画家がその秀麗な姿を絵に描いてきました。2013年には普遍的な価値を認められて世界文化遺産となり、更に近年では海外からも多くの観光客が富士山とその周辺の景勝地を訪れています。

特集展示・第2期の本展では、富士山信仰に関わる作品をはじめ、お膝元の駿河、そして周辺の伊豆、箱根から望む富士山を描いた、室町時代から江戸時代にかけての絵画をご覧ください。これらを通じ、人々が抱いた富士山への畏敬や憧憬の念、見る場所によって千変万化する多様な姿をご堪能いただければ幸いです。

大岡雲峰《日金山富嶽眺望図》1839(天保10)年 葛本墨画着色



《富士三保松原図屏風》(右隻)16世紀中頃(室町時代) 紙本金地着色

